

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33)－R4レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R4小4レベル(平均)	R5小5レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	691	45,865	63.0	5-B	6-C	2
貴教育委員会	19	1,174	69.1	6-C	6-A	2

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	14	63.4	69.1
	図形	8	61.3	65.9
	変化と関係	6	64.2	71.6
	データの活用	4	63.4	71.5
評価の観点	知識・技能	22	64.6	70.8
	思考・判断・表現	10	59.5	65.3
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	18	63.6	68.7
	短答式	14	62.2	69.5
	記述式	-	-	-

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
1(1)	小数のたし算の計算をする	小数の加法の計算ができる	○				○				○			82.4	0.3	89.8	0.1	4-B
1(2)	3位数と2位数のわり算を計算する	3位数と2位数の除法ができる	○				○				○			84.3	2.2	88.8	1.2	4-B
1(3)	1/100の位の小数と整数のかけ算の計算をする	小数に整数をかける乗法計算ができる	○				○				○			51.2	1.5	54.8	0.5	7-C
1(4)	()を使った計算をする	四則の混合した式や()を用いた式について正しく計算できる	○				○				○			38.0	1.8	53.7	0.6	7-A
1(5)	帯分数と真分数のひき算の計算をする	同分母の分数の減法の計算ができる	○				○				○			65.3	2.1	73.9	0.6	6-C
2(1)	除数と商と余りから被除数を求める式を選ぶ	余りのある除法の場面において、被除数を求める式について理解している	○				○				○			68.3	1.6	75.7	0.5	5-A
2(2)	数直線上で、ある場所にあたる数を選ぶ	億の単位について理解している	○				○				○			74.1	0.3	79.1	0.1	5-B
2(3)	四捨五入してある数になる整数の中で一番大きい数を選ぶ	四捨五入した整数から、四捨五入する前の整数を求めることができる	○				○				○			61.9	0.6	65.3	0.2	6-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33)－R4レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R4小4レベル(平均)	R5小5レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	691	45,865	63.0	5-B	6-C	2
貴教育委員会	19	1,174	69.1	6-C	6-A	2

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	14	63.4	69.1
	図形	8	61.3	65.9
	変化と関係	6	64.2	71.6
	データの活用	4	63.4	71.5
評価の観点	知識・技能	22	64.6	70.8
	思考・判断・表現	10	59.5	65.3
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	18	63.6	68.7
	短答式	14	62.2	69.5
	記述式	-	-	-

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
2(4)	概数を用いて和を見積もり、代金の見当をつける	日常の場面において、数の処理の仕方について考えることができる	○				○		○			49.1	0.4	47.5	0.2	7-C	
3(1)	文章を読み、その関係を表した式として適切なものを選ぶ	数量を□や△などを用いて表し、その関係を式に表すことができる	○				○		○			86.8	0.4	90.5	0.0	4-C	
3(2)	工夫して計算したときに使った計算のきまりを選ぶ	結合法則について理解している	○				○		○			68.5	1.8	74.7	1.0	5-A	
3(3)	わり算の計算をするとき、工夫の仕方の説明の中にある空欄にあてはまる数を書く	除法の性質について理解している	○				○			○		55.8	8.3	65.6	2.9	6-A	
3(4)	数字と小数点のカードを使い、2番目に小さい数をつくる	数の相対的な大きさから小数をとらえるなど、小数についての豊かな感覚を持っている	○				○			○		38.8	2.0	39.8	0.8	7-A	
4	最高気温と最低気温の差が最もある場所を選ばせる	小数とのひき算ができ、さらに小数の大小関係を理解している	○				○		○			63.4	0.9	67.6	0.1	6-C	
5(1)	直方体のある面に垂直な辺の数を書く	直方体における面と辺の位置関係について理解している		○			○			○		80.0	1.7	82.1	0.5	4-A	

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33)－R4レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R4小4レベル(平均)	R5小5レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	691	45,865	63.0	5-B	6-C	2
貴教育委員会	19	1,174	69.1	6-C	6-A	2

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	14	63.4	69.1
	図形	8	61.3	65.9
	変化と関係	6	64.2	71.6
	データの活用	4	63.4	71.5
評価の観点	知識・技能	22	64.6	70.8
	思考・判断・表現	10	59.5	65.3
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	18	63.6	68.7
	短答式	14	62.2	69.5
	記述式	-	-	-

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)	
5(2)	平行な直線とそれと交わる直線でできる角度を求める	平行な直線は、他の直線と等しい角度で交わることを理解している	○				○			○			82.5	0.9	83.5	0.4	4-B
5(3)	1組の三角定規を組み合わせた図で、ある場所の角度を求める	三角定規の性質を基に、角度を求めることができる	○				○			○			45.7	6.3	56.8	1.4	7-B
5(4)	長方形を組み合わせて作った図形の面積を求める	長方形を組み合わせた図形の面積を求めることができる	○				○			○			43.6	9.0	50.7	2.6	7-B
6(1)	直方体において、頂点の位置を表したものと適切なものを選ぶ	空間の中で3つの要素で表した物の位置を把握することができる	○				○			○			62.5	1.5	61.1	0.2	6-C
6(2)	いろいろな四角形の辺や対角線の特徴を理解し適切な説明を選ぶ	四角形の特徴を理解している	○				○			○			49.0	1.7	52.0	0.5	7-C
6(3)	図形の面積を計算する式に対応するように線を引く	長方形を組み合わせた図形の面積の求め方について、その式の意味を理解している	○				○			○			55.2	4.4	65.8	1.4	6-A
6(4)	さいころの4,5,6の目の面を選ぶ	展開図からできあがる立体を構成し、問題を解決することができる	○				○			○			71.6	2.8	75.4	0.3	5-B
7(1)	基準量と比較量から、割合を求める	割合について理解している		○			○			○			76.7	3.5	84.7	0.5	5-C
7(2)	割合から、年齢を求める	割合をもとに比較することができる		○			○			○			68.3	6.4	74.3	1.4	5-A
7(3)	割合を使った比べ方についての文の、空欄にあてはまる数を求める	日常の事象において、数量の関係同士を割合で比べることができる		○			○			○			65.6	8.2	75.0	2.1	6-C

教科に関する調査 問題ごとの正答率等一覧表 [算数]
三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
(例) R5レベル11-A(33)－R4レベル9-B(26)=伸び(7)

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	R4小4レベル(平均)	R5小5レベル(平均)	令和4年度からの同集団における学力の伸び(平均)
埼玉県	691	45,865	63.0	5-B	6-C	2
貴教育委員会	19	1,174	69.1	6-C	6-A	2

分類・区別集計結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と計算	14	63.4	69.1
	図形	8	61.3	65.9
	変化と関係	6	64.2	71.6
	データの活用	4	63.4	71.5
評価の観点	知識・技能	22	64.6	70.8
	思考・判断・表現	10	59.5	65.3
	主体的に学習に取り組む態度	-	-	-
問題形式	選択式	18	63.6	68.7
	短答式	14	62.2	69.5
	記述式	-	-	-

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル(三分割)に対応しています。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル	
			数と計算	図形	変化と関係	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	無解答率(%)	正答率(%)	無解答率(%)		
8(1)	伴って変わる二つの数量を表した表から、ある時点の水の量を答える	伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決することができる			○			○			○			75.7	7.2	83.8	1.9	5-C
8(2)	台形を並べたときの数と周長を△と□の式に表す	式を用いて変化の関係をとらえることができる			○			○		○				44.5	7.1	48.3	2.3	7-B
8(3)	伴って変わる二つの数量の関係を、記号を用いて式に表す	伴って変わる二つの数量の表し方を考えることができる			○			○		○				54.4	7.1	63.5	1.9	6-A
9(1)	あるデータを折れ線グラフに表したものと、正しいものを選ぶ	折れ線グラフのかき方について理解している				○	○			○				66.9	7.1	78.7	1.4	5-A
9(2)	2つの折れ線グラフを対比して読む	2つの折れ線グラフを対比させ、グラフの特徴や傾向について考察することができる				○		○		○				71.7	8.3	75.5	2.0	5-B
9(3)	2つの折れ線グラフをみて適切なものを選ぶ	折れ線グラフの読み方について理解している				○	○			○				68.5	9.7	75.4	2.7	5-A
10	棒グラフではわからないが、二次元表ではわかることを選ぶ	二次元表に表すのに適した事例を理解している				○	○			○				46.7	10.7	56.4	3.1	7-B